



山口まちづくり推進協議会だより

さわやか

第 71 号

回 覧

令和 7 年 4 月 30 日発行
 発行：山口まちづくり推進協議会
 事務局：山口まちづくりセンター
 Tel：04-2924-1224

祝 卒業・入学 どんな時も夢と希望を持って明るく・楽しく・元気よく！

3月14日（金）に山口中と上山口中、また、3月25日（火）に山口小、泉小、椿峰小で卒業式が行われました。卒業式終了後、子どもたちは恩師に見送られながら、卒業証書とともに長年通った学び舎と友と遊んだ思い出を携え、名残惜しそうに巣立っていきました。

4月8日（火）には、午前中に中学校、午後に小学校の入学式が行われました。晴れの門出、夢と希望に満ち溢れていることでしょう。地域の人たちも子どもたちの安全と健やかな成長を願い、温かく見守っています。



これがクラス仲間と撮る最後の集合写真。



満開の桜と青い空も新入生をお出迎え。



県警唯一の交通安全キャラも来校、祝福。

第 66 回山口地区文化祭 春を思わせる陽気の下、盛大に開催

3月1日（土）～2日（日）、春を思わせる陽気の下、山口まちづくりセンターにおいて第66回山口地区文化祭が盛大に開催されました。（主催：山口地区文化祭実行委員会）今回はまちづくりセンターの防水改修工事のため、時期を外せない菊花展を除き、11月から3月に延期となりました。

模擬店前の広場ではトコロんも交えて輪を作り、トコロん音頭や山口発祥の「山口音頭」を楽しみました。

舞台発表では今回から新たに「山口を考える会」による迷い人声かけの寸劇と市職員による「お帰りが聞こえる街」（作詞作曲は御本人）の唄と演奏が加わり、認知症に優しいまちづくりを呼びかけました。



トコロんがお出迎え。



バザーは始まる前から長蛇の列。



トコロんも一緒に「山口音頭」。



息の合った演奏を聴かせてくれました。



「認知症に優しいまちづくり」を呼びかけ。



小中学生の作品はどれも傑作揃い。



駐車場係の皆さん、お疲れ様でした。

祝 表彰 いつも山口の安全・安心を支えていただきありがとう

私たちが当たり前のように享受する日々の安全・安心な生活は、民生委員・児童委員、自治会・町内会等々の諸団体をはじめ、地域の多くの人たちの地道な活動と努力によって支えられています。

11 月 10 日（日）、所沢市役所で行われた令和 6 年度所沢市表彰式及び退職自治会長・町内会長感謝状贈呈式において右の方々が表彰されました。あらためて感謝の意を表します。（敬称略）

所沢市表彰

功労者表彰

松瀬 成潤（民生委員・児童委員）

松山 弘子（民生委員・児童委員）

宮内 雅子（民生委員・児童委員）

吉永 協子（民生委員・児童委員）

退職自治会長・町内会長感謝状贈呈

鈴木 清二（川辺町内会）

中村 孝之（堀口自治会）

金子 堯彦（山内町内会）

山口地区安全・安心推進研修会を開催

3 月 8 日（土）、山口まちづくりセンターにおいて「山口地区安全・安心推進研修会」が開催されました。（主催：山口まちづくり推進協議会地域安全部会、共催：山口地区自治連合会）講師は所沢市役所危機管理室の高橋氏と川口氏、「備えあれば・・・所沢市の防災・減災対策」と題し、所沢市で想定される災害、所沢市の対策、自助・共助について講演をしていただきました。講演の後は 20 分間に及び熱心な質疑応答が交わされました。

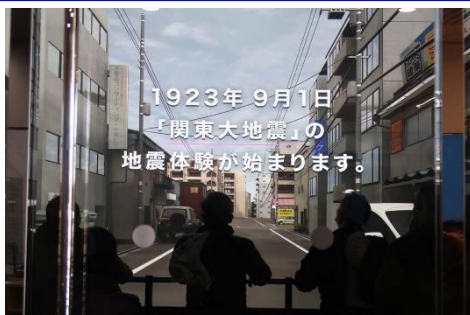


自助・共助の大切さが分かりました。

山口地区自治連合会研修 今年は神奈川県総合防災センターで災害体験

2 月 5 日（水）、山口地区自治連合会の視察研修が実施されました。訪問先は神奈川県総合防災センターと小田原城です。

神奈川県総合防災センターでは昨年の研修と同様に地震、強風、消火、煙迷路を体験しました。地震のモデルは、商業施設内、学校内、東日本大震災、関東大震災の 4 パターン、最大震度のときは 1 人では立ってられず、体験しなければ分からない恐ろしさでした。実際に遭遇したら自分の身を守るだけで精一杯と思います。



崩れていく眼前の映像を見ながら揺さぶられる地震体験は迫力があります。



昨年度に続く災害体験研修ですが、体で覚えたことはいざという時に役立ちます。

防災研修の後は紅梅が咲き始めた小田原城を見学、天守閣から臨む眼下の景色に春が近いことを感じました。

住民懇談会 住まいを通じた地域との関わりを考える

2 月 1 日（土）、山口まちづくりセンターで令和 6 年度山口地区住民懇談会が開催されました。（主催：山口まちづくり推進協議会地域福祉部会、所沢市社会福祉協議会）テーマは「山口で過ごすこれから」を考えよう～住まいを通じた地域との関わりを目指して～です。第 1 部では山口で活動する団体（8008 食堂、地域交流会ぬくもり広場）の活動発表、第 2 部では地域住民懇談会が行われました。第 2 部は 6 グループに別れ、望ましい居場所とその活用などについて話し合い、最後に各グループのまとめを発表しました。



自治会館の有効活用、空家利用、人の交流の大切さなど様々な意見が出ました。

狭山丘陵清掃 山口の豊かな自然を守ろう

2 月 15 日（土）、地域環境部会の 27 名が参加し、「長蔵・葉奈の森」（上山口中の西側）の東側道路と湿地沿い道路の清掃を行いました。今冬は雨が少なかったため落ち葉が乾いており、作業がはかどりました。

この辺りは所沢市が指定した上山口堀口天満神社周辺里山保全地域の一角で、山野草や野鳥、昆虫など多様な動植物が生息する自然豊かな場所です。また、近くにはトトロの森 1 号地や 3 号地があり、ウォーキングコースとしても有名で、市内外はもちろん県外からも多くの人が訪れています。



皆の協力で道路脇に溜まった落ち葉や枯枝はあっという間に無くなりました。

今年も開催 アンデス音楽(フォルクローレ)演奏会

2月8日(土)、昨年度大好評だった「Chasqui(チャスキ)」によるアンデス音楽(フォルクローレ)の演奏会が再演されました。(主催:山口まちづくりセンター)アンデスの山々に響き渡るような哀愁を帯びたケーナの音色と体を動かしたくなる軽快なリズムがたまらない魅力です。

ホール内は歳を忘れた人たちの熱気に溢れ、演奏者、ダンサー、聴衆が一体となって楽しみました。アンコールが続き、最後は皆クタクタでした。



ハリに乗って最後は皆クタクタでした。

山口地区でもごみ収集車の火災が発生しています。適正なごみ分別を！

不適切なごみの分別はごみ収集車の火災発生の原因となります。下表にごみ収集車火災の発生原因となるごみ類の出し方を示します。なかでも最近の電子機器に採用されているリチウムイオン電池は大容量であるが故に被害も大きいので、廃棄の際には細心の注意が必要です。詳しくは「令和7年度 家庭の資源とごみの分け方・出し方」(3月に戸別配布済、所沢市ホームページにも掲載)をご覧ください。内容別の問合せ先も記載されています。

車両火災の発生原因となるごみ類の出し方

市で回収しているが 適正な処理が必要なもの		電池類	
		市で回収しているもの	市で回収していないもの
スプレー缶、カセットボンベ: 中身を使い切って(どうしても使い切れない場合は「中身あり」と明記して透明な別袋)⇒びん、かん、スプレー缶の収集日	ライター: 他の破碎ごみ類とは別袋⇒破碎ごみ類の収集日	乾電池、リチウムコイン電池(CRまたはBRと表示)⇒有害ごみの収集日 組込みの充電電池(電子タバコなど): 透明な別袋に入れて⇒小型家電製品の収集日	ボタン電池(SR、PR、LRと表示)、充電式電池(ニカド電池、ニッケル水素電池、リチウムイオン電池)、モバイルバッテリー⇒回収を行っている販売店等へ。

(出典:「令和7年度 家庭の資源とごみの分け方・出し方」)

シリーズ(70) 行ってみよう 山口の自然と歴史 もっと知ろう! 今も残る柳瀬川沿い山口地区「堀口」の庚申塔 ⑤-5

柳瀬川沿いの堀口から勝楽寺(現在狭山湖)へ至る道沿いに今も残る庚申塔です。当時、この道は東⇄西への主要道路でした。東川沿いにも当時の想いを偲ぶ石塔や碑があります。楽しみながら歩いて見るのもいいですよ。

江戸時代に盛んになった民間信仰の一つに庚申信仰があります。60日ごとの庚申の日の夜、人の身体から三戸(さんし)という虫が脱け出てその人の罪を天帝に報告するという、道教(どうきょう)の思想からきたとされ、以前少し触れましたが庚申の夜には儀式や宴会をして人々は過ごしたと云われます。

庚申供養塔は江戸時代中頃から造立が盛んになりました。近隣他市や地域によって、有形民俗文化財として保存されている所も多く、劣化予防策や歴史解説など掲示しています。下記造立は宝暦七年(1757)(南保谷村、田無村道、西前沢道、東清戸道など銘文があり道標を兼ねていたことが分かります(一部を紹介します)。所沢にも数々の庚申塔が残されています。当時の人々の想いが伝わります。大切にしましょう!



青面金剛と三猿 寛政八年(1796)造立 願主 仲村市左工門



常夜灯(左)と庚申塔(右)



文化財の説明文



言わざる・聞かざる・見ざる

次号からは岩崎にある佛蔵院の知られざる興味深い歴史についてお伝えします。お楽しみに。(神藤年三氏寄稿)

山口民俗資料館の展示スペースが拡張されました。

これまで奥の方に展示されていたものが見やすい場所に移されました。山口民俗資料館には、明治時代以降約 100 年間の山口の人たちの暮らしや、湖底に沈んだ勝楽寺地区の貴重な資料が保存・展示されています。ぜひご来館下さい。

開館日・時間：月 4 回（第 1 日曜日、第 2 木曜日、第 3 日曜日、第 4 木曜日）9：00～16：00

山口地区の催し物情報・参加者募集

場合によっては中止となることがあります。詳細はお問合わせ下さい。

催し物の名称・主催	日時・場所・内容	募集内容・申込み
子育てひろば 共催：更生保護女性会・山口まちづくりセンター	日 時 5月7日、6月4日、7月2日（第 1 水曜）、 午前 10 時～12 時 場 所 山口まちづくりセンター（和室） 内 容 乳児の子育て支援と交流、毎月イベントを開催 します！ 5月7日：乳幼児救命講習会 6月4日：作って遊ぼう！（有料） 7月2日：ミュージックパネル・ぶっぺ	対 象 乳児とその保護者 参加費 無料（イベントによって発生 することがあります） 申込み 当日、自由参加 イベントは申込みが必要です。詳細 は所沢市ホームページなどで確認 下さい。「子育てひろば 山口まちづ くりセンター」で検索。
山口子ども文庫おはなし会 共催：山口子ども文庫おは なし会・山口まちづくりセ ンター	日 時 本の貸し出し：5月10日、17日、24日、6月7日、14日、21日、28日、7 月5日、12日、19日、26日（原則毎月第 1 週から第 4 週の土曜日）午前 10 時 ～12 時 おはなし会：5月10日、6月7日、7月5日 場 所 山口まちづくりセンター（学習室 3 号）	
春の「環境美化の日」 主催：所沢市自治連合会、所沢市環境推進員連絡協議会、所沢市	日 時 5月25日（日） 内 容 市内一斉清掃	詳細は市、自治会・町内会の回覧・ポ スターなどをご覧ください。
春季「もったいない市」 主催：所沢市・所沢市環境 推進員連絡協議会	日 時 6月15日（日） 場 所 山口まちづくりセンター 内 容 各家庭で不用となった古着・古布・陶磁器を回収。再使用できるものは展示され、気 に入った展示品があれば無料でお持ち帰りできます。 各家庭で余っている食品（常温 保存・未開封・賞味期限 1 か月以上）も集めます。	詳しくは回覧、ポスターなどをご覧下 さい。
みんなで踊ろう夏祭り 主催：山口まちづくりセン ター	日 時 5月31日、6月7日、21日、28日（それ ぞれ土曜日）午後 2 時～3 時 30 分 場 所 山口まちづくりセンター（ホール） 内 容 盆踊りの踊り方体験	対 象 子どもから大人まで 参加費 無料 申込み 当日、自由参加
地域交流会めぐもい広場 主催：山口まちづくりセン ター	日 時 5月21日（水）、6月20日（金）、7月 16日（水）午前 10 時～12 時 場 所 山口まちづくりセンター（学習室 2 号） 内 容 交流と仲間づくり	対 象 高齢者と障害のある方 申込み 当日、自由参加 参加費 100 円（当日いただきます）
図書館おはなし会 主催：所沢図書館椿峰分館	日 時 5月10日、24日、6月14日、28日、7 月12日、26日（それぞれ土曜日） 午前 10 時 30 分開始 内 容 すばなし、てあそび、絵本読み聞かせ、工作など 場 所 所沢図書館椿峰分館	対 象 4 歳以上（保護者の方もご一 緒に） 問合せ 椿峰分館 （TEL2924- 8041）
図書館親子おはなし会 主催：所沢図書館椿峰分館	日 時 5月21日（水）、6月1日（日）、7月16 日（水）午前 11 時開始 内 容 てあそび、わらべうた、絵本読み聞かせ 場 所 所沢図書館椿峰分館	対 象 0 歳から 3 歳まで（保護者 の方もご一緒に） 問合せ 椿峰分館 （TEL2924- 8041）

山口まちづくりセンターでは、3月31日付で微笑正凡さんが退職され、粕谷広和さん（前センター長）が異動となりました。日頃いろいろとお世話になり、ありがとうございました。

4月1日から、小林宏行さん（新センター長）、千葉裕之さんが着任しました。よろしくお願い致します。

編 集 後 記

春は卒業・入学の時期、別れと出会いの時期でもあります。通学
見守りを始めた当時の小学生から、就職が決まったことや転勤で
地元を離れるのでしばらく会えないことを伝えられ、また、毎朝
挨拶を交わした中学生からは卒業の寄せ書きを頼まれるなど、今
春もささやかな喜びを感じることがありました。（新居）

広報委員：新居亨一（地域環境部会）、
渡辺栄一（地域振興部会）、吉永協子
（地域福祉部会）、杉浦佳子（青少年
育成部会）、遠藤健志（学習文化部会）、
粕谷耕治（地域安全部会）



山口まちづくり
推進協議会